

科目番号	JA206				
科目名	森林美学【選択科目】				
担当教員	小林敬一郎(奈良芸術短期大学名誉教授)				
科目区分	高度化コース・選択	人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	2年		授業形態	講義・演習	
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数
授業時間数	15		コマ		( 30 単位時間 )
実務経験のある教員による授業科目	—	左の実務経験の内容		—	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	—	左の実務経験の内容		—	
実務経験を活かした授業内容	—				

目的	森林に対する審美術を身につけることにより「いのちの森」を考察する。	
概要	環境・文化・健康・暮らしのあり方を理解し、生態系との関わり方を本質的に見極める能力を育む。	
キーワード	森林、草地、川、湖、沼、田畑、自然と人間との共生、環境・文化	
関連する科目	森林生態学 造林学 造園学	
到達目標	<input type="checkbox"/>	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得
	<input type="checkbox"/>	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得
	<input type="checkbox"/>	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得
評価方法	筆記試験50%、レポート30%、出席・態度20%	

授業計画	テーマ	講義内容
1～2	ガイダンス 森林を創る活かす	(1)授業の進め方と講義概要 (2)森林美学とは (3)用語解説
3～4	日本の森林美	(1)天然美と風景 (2)自然美と芸術美
5～6	樹木の美的価値	(1)針葉樹、広葉樹 (2)木々の色彩 (3)花、実、葉、(鳥) (4)デンマークの木の幸福論(ヒュッケ)
7～8	森と木の文化	日本の森と木の文化・伝統木構造(組物の美) モデリング、課題ガイダンス
9～10	街の風景	公園と園庭、風景樹木と庭(ビオトープ) 宅地造成、災害①、ミニチュア、モデリング、演習(2)
11～12	人災と生態	(1)災害② (2)紙の木、油の木、ロウソクの木、ミニチュア、モデリング、演習(2)
13～14	まとめ	(1)生態と人間 (2)日本文化と海外の森林事情 (3)演習講評
15	試験、またはレポート提出	

テキスト	
参考書	授業中、適宜紹介します。

関連する資格	
備考	